

基本目標２ 雇用の創出と多様性を実現し、安心して働けるまち

（１）まちの特性をいかした産業の振興

本市の特性をいかした持続的で魅力的な農業の振興を図り、高収益構造へ転換していくため、基盤となる土地や施設、技術の活用や担い手育成に取り組みます。また、県内唯一の第三種漁港を有する水産業拠点としての優位性をいかし、基盤施設の整備とともに資源管理型の生産技術向上や出口戦略、担い手育成などに総合的に取り組むことによって競争力を高めます。

【具体的施策】

①農産物、水産物の高付加価値化・販路拡大・地産地消の推進

農産物の生産力向上・品質向上・競争力向上を図るため、近代化施設や優良品種の導入、病害虫対策、環境保全型農業等の取り組みなどを推進します。水産業においては、新市場および関連施設と連携し水産物流通・加工業などの振興に取り組み、特産品開発、消費拡大を推進します。また、1.5次産業化や6次産業化の推進のための異業種交流や農商工連携事業の活用に取り組むとともに、販路開拓・拡大や新商品開発を支援し、ブランド化を促進します。



《具体的取り組みや事業》

- 6次産業化地産地消法に基づく地域資源を活用した商品開発
- 地域内外への販路拡大
- 水産物流通・加工業等の振興
- 農業近代化施設の整備事業
- 山羊生産基盤等の導入推進
- 漁港施設・関連施設の整備促進
- 水産業振興センター整備
- 優良母牛の導入推進

②農業、水産業の魅力向上と担い手の育成

農業の担い手と組織の育成を強化し、新規就農者や認定農業者等の育成・確保、技術指導や経営指導および法人化支援等に取り組み、新たな担い手創出としてシニア世代や外国人、障がい者雇用を推進します。水産業では新市場開設の優位性をいかし、関連施設整備による漁業従事者の確保に取り組みます。新規漁業者を育成・確保し、教育機関や普及機関等との連携強化と外国人雇用を推進します。

《具体的取り組みや事業》

- 農業次世代人材投資事業
- 地場産品販路拡大事業
- 農業外国人受け入れ農家支援事業
- 漁業人材育成総合支援事業
- 認定農家の確保

③拠点施設や異業種間連携による商業、工業、観光業の振興

亜熱帯島嶼地域の特性をいかした農業や水産業の観光資源化にむけた観光関連団体や他産業との

連携に取り組めます。また、既存の施設と整備が進む新たな観光関連施設等の多様な資源のさらなる活用と異業種の連携による付加価値向上に取り組めます。

国道 331 号糸満道路全線開通を背景に市内への製造業・流通業の立地需要が高まっており、新たな物流団地の整備とあわせて情報通信産業等の企業誘致を推進します。また、商工業における人材育成と人材確保のため、若者からシルバー世代、障がい者および外国人の雇用を推進するとともに、地域の魅力を発信するガイド人材育成など観光関連事業で活躍する人材の確保・育成を支援します。

《具体的取り組みや事業》

- 「道の駅いとまん」情報館管理事業
- 美々ビーチ・フィッシャリーナ管理事業
- 漁港施設・関連施設の整備促進（再掲）
- 糸満市観光文化交流拠点施設「くる糸満」整備事業
- 企業誘致推進事業
- 地場産品販路拡大事業（再掲）
- 真栄里区画整理地区の整備
- 観光農園推進事業
- 糸満市場いとま〜る管理事業
いちまんまちぐわー
- 立地企業等支援事業
- 商店街活性化事業
- 南山城跡等保存調査事業
- 南部病院跡地の有効利用



マグロカツバーガー



美らキャロット収穫体験

【KPI（重要業績評価指標）】

指標名	基準値 (H30 年度)	目標値 (R7 年度)
肉用子牛生産頭数〔頭〕	847	860
漁獲量（属地）〔t/年〕	2,050	3,600
主要観光施設等入館者数〔人〕	1,324,746	1,500,000

（２）働き方の多様性に対応した雇用・労働条件の向上による担い手の確保

生産年齢人口の減少、働く方々のニーズの多様化などの課題に対応するためには、投資やイノベーションによる生産性向上や就業機会の拡大、意欲・能力を存分に発揮できる環境が必要なことから市内企業や事業者における職場環境、福利厚生、雇用・労働条件等の充実、子育て世代が安心して働ける環境整備の取り組みを促進します。また、人材の確保・定着の観点から、企業・事業者のイメージアップを図る取り組みや労働関係法令の遵守、企業における仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）により従業員が働きやすい職場環境づくりを促進します。

【具体的施策】

①職場環境や労働条件の向上

市内事業者のニーズを踏まえ、経営環境充実へのきめ細かな支援を展開します。また働き方の多様化やグローバル化など社会の動きに応じた労働環境の充実を支援し、働きやすいまちの実現を目指します。小規模事業者をはじめとする市内事業者への情報提供や経営基盤強化、経営体質改善の支援など経営環境の充実にむけた取り組みや労働環境改善のための啓発研修、広報活動推進、外国人を含む多様な労働者の受け入れ環境づくりの推進など、労働環境の充実にむけた取り組みを支援します。



《具体的取り組みや事業》

- 各種経済団体、市内企業・事業者、市関係課による連絡会の開催（再掲）
- ワーク・ライフ・バランスの周知（再掲）
- 外国人受け入れ支援制度の活用

②起業と事業承継の支援

地域での観光プログラム構築・運営を担うコーディネーター育成・起業・創業を支援するため、マーケティングおよびブランド戦略などの講習を実施します。また、ネーミングやデザイン開発、商標登録等に関する知識の普及促進によりブランド戦略を積極的に推進します。さらに、中小企業の事業規模拡大・継続のための人材確保を支援します。市内経済団体と連携し課題のある個人事業主・事業所の把握や就業を希望する人材とのマッチングの機会創出など担い手確保の取り組みを促進します。

《具体的取り組みや事業》

- 各種経済団体、市内企業・事業者、市関係課による連絡会の開催（再掲）
- マーケティング等にかかる講習会の開催

【KPI（重要業績評価指標）】

指標名	基準値 (H30 年度)	目標値 (R7 年度)
沖縄県ワーク・ライフ・バランス認証企業（※1）の市内企業数 [社]	4 (※R2.11 月)	10

（※1） 沖縄県ワーク・ライフ・バランス認証企業...ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）に積極的に取り組む企業を認証登録し、県民に対して積極的に PR する制度。

（３）新たな技術や専門人材を活用した産業の振興

情報通信技術は、距離と時間の制約克服、人の能力・活動の拡張・効率化・代替が可能で、地方の社会課題を解決・改善するための重要な鍵です。IoT（※1）化や企業改革が進展することで、企業の生産性向上や新商品・新サービスによる需要創出が期待されます。ICT（※2）導入等の取り組みを促進し地域産業を支える中小企業の経営基盤や競争力を強化します。また、市内各経済団体や各種団体と連携するとともに、国や公的団体等による専門人材支援制度の活用を促進し、企業・事業者の知識やノウハウの向上に取り組みます。

【具体的施策】

①ICT 利活用の推進

情報通信技術は、単に直面する課題に対処するだけではなく、モノやサービスの生産性・利便性を飛躍的に高めるとともに、新しいサービスを生み出し新たな雇用を創出するなど産業の質を高める効果が大きく見込まれます。Society5.0 にむけた IoT を活用した農作業効率化・生産性の向上などスマート農業の取り組みや、官民連携による IoT を活用した新たな養殖業の取り組みを促進します。また、市民の情報収集力強化として、情報収集に役立つアプリの活用法や情報リテラシーに関する市民講座の開催、市民間における ICT の充実・支援に取り組みます。



農作業支援通知システム「てるちゃん」

《具体的取り組みや事業》

- 各経済団体、市内企業・事業者、市関係課による官民連携の連絡会の開催
- Society5.0 にむけた IoT を活用した農作業効率化・生産性向上等のスマート農業の推進
- 民間との連携による IoT を活用した養殖業の促進
- 市民へのオープンデータの提供
- 情報収集力向上に役立つアプリの活用方法や情報リテラシーに関する市民講座の開催
- 市民間における ICT の充実・支援

（※1）IoT...Internet of Things の略。モノがインターネットとつながる仕組み・技術のこと。

（※2）ICT...Information & Communications Technology の略。情報通信技術により、人・モノ・組織・地域などあらゆるものを「つなげる」こと。新たな価値創造の実現が期待される。

②専門人材（アドバイザー等）の活用

情報通信関連分野や 6 次産業化の分野で社会的ニーズに応えるため、国や公的団体におけるアドバイザー人材登録制度や人材派遣制度を活用した働き方の多様化・グローバル化など、社会の動きに応じた労働環境の充実に支援する啓発研修や市内各経済団体等と連携したさまざまな分野の研修・セミナーの開催に取り組みます。また、包括連携協定を活用した専門人材の派遣や国・県・公的団体の派遣制度の利用を促進します。



商工会主催のセミナー

《具体的取り組みや事業》

- 市関係課、各種団体による連絡会の開催（再掲）
- 商工会や青年会議所と連携した研修会やセミナー等の開催
- 観光関連事業で活躍する人材の確保・育成支援のためのセミナーやフォーラム、ワークショップの開催
- 労働環境改善のための啓発研修
- 包括連携協定活用

【KPI（重要業績評価指標）】

指標名	基準値 (H30 年度)	目標値 (R7 年度)
産業分野の IoT 活用事業数（累計） [事業]	2	5
産業分野の専門人材活用によるセミナー、フォーラム等の市内開催件数 [件]	—	12